

2025年7月13日
7月第二主日礼拝式
＜バイブルキャンプデー＞



「わたしたちのこの口は」

わたしたちのこの口は 汚れているけど
どうか主がこれをきよめて
賛美を授^(さず)けてください

偉大なあなたの御名が 天でも地でもあがめられ
主の栄光だけが 光り輝くように

あなたのその御名は いつまでもたたえられましょう
私も主を慕^(した)いながら
心ささげて たたえます

偉大なあなたの御名が 天でも地でもあがめられ
主の栄光だけが 光り輝くように

(主の栄光だけが 光り輝くように)

80 ほめたたえよ

ほめたたえよ 新しい歌で
ほめたたえよ 朝に夕に
義なる主に向かい 力ある限り
義なる主に向かい 力ある限り
ほめたたえよ 新しい歌で
ほめたたえよ 朝に夕に

新聖歌263番 「罪 咎(とが)を赦され 神の子とせられ」

1 罪 咎(とが)を赦され 神の子とせられ

大いなる喜び われにあり

* 麗(うるわ)しき笑顔と 力ある御手もて 常に導きたもう
イエスキミの 愛の深さ広さ われ歌わん

2 わが心は開き 感謝に満ちあふれ

新たなる ほめ歌 常にあり * (くりかえし)

3 今 常世(とこよ)の岩に 支えらるる身は

陰府(よみ)をも 死をもなど 恐るべき * (くりかえし)

4 われ世(よ)にある限り イエスをほめ歌わん

天(あま)つ国に行かば なお歌わん * (くりかえし)

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌140番 「天つみ使いよ」

- 1 あまつみ使いよ イエスの御名の
力をあおぎて 主と あがめよ ×2
- 2 いのちをささげし あかしびとよ
ダビデのみすえを 主と あがめよ ×2
- 3 世(よ)の罪びとらよ イエスの愛と
悩みを思いて 主と あがめよ ×2
- 4 よろずの国びと み前にふし
みいつをあおぎて 主と あがめよ ×2
- 5 永遠(とわ)に世をしらす イエスキみにぞ
冠り(かむり)をささげて 主と あがめよ ×2 アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお 御神(みかみ)に

ときわに 絶(た)えせず

御栄(みさか)え あれ

御栄(みさか)え あれ

アーメン